

# 福岡市歯科口腔保健関連事業一覧

資料4
平成27年度 福岡市歯科口腔保健推進協議会 H28.2.16

## 【事業内容分類】

1. 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上
2. 定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難なものに対する歯科口腔保健
3. 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発
4. 歯科口腔保健に関わる多職種連携
5. 医療体制の整備
6. 歯科口腔保健に関する調査・研究

## 【ライフステージ分類】

- ①乳幼児期：生まれてから小学校就学まで
- ②学齢期：小学校就学から概ね18歳まで
- ③成人期：概ね18歳から64歳まで
- ④高齢期：概ね65歳以上
- ⑤全世代

## 1. 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上

### 【乳幼児期】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	1歳6か月児健康診査	各区保健福祉センター他(10か所)において実施。 内容:問診、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導。	240回 14,270人	こども未来局こども発達支援課
2	3歳児健康診査	各区保健福祉センター他(10か所)において実施。 内容:問診、検尿、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導、視覚検査は自宅にて行い、問診時に確認。	228回 13,716人	こども未来局こども発達支援課
3	乳幼児歯科健康診査	認可保育所・幼稚園の在園児を対象に、各園で歯科医師と歯科衛生士による歯科健診を行う。1施設につき年1回実施。(福岡市歯科医師会へ委託)	315施設 46,716人	保健福祉局口腔保健支援センター
4	認可外保育施設児童支援事業	認可外保育施設に対し、児童の歯科健康診査に係る費用を補助する。1施設 年1回 歯科医師への報酬額を助成する。	53施設	こども未来局運営支援課
5	母子巡回健康相談(歯科指導)	母親の妊娠、出産、育児に関する不安や悩みを解消し、母子の健全育成を図るため、市民の身近な場所で健康相談と「親子歯科保健教室」などの健康教育を行う。	181回 3932人	こども未来局こども発達支援課
6	離乳食教室	4カ月から12カ月の乳児を持つ保護者を対象に、離乳食教室を開催している。歯等、身体の発育に応じた離乳食の進め方について講義を行っている。	93回 2438人	保健福祉局健康増進課
7	母子保健教育(歯科指導)	乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が口腔保健(歯の健康管理)について集団指導を行う。	通年	各区地域保健福祉課
8	母子保健相談(歯科指導)	乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が個別に口腔内を観察し虫歯予防や歯の磨き方について個別相談・指導を行う。	通年	各区地域保健福祉課
9	地域子育て交流支援事業(歯科指導)	子育て交流サロン・育児サークルへの支援の中で「乳幼児のお口の健康」として、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導。個別のお口のチェックをおこなう。	通年	各区地域保健福祉課
10	子どもプラザ運営支援(歯科指導)	子どもプラザを利用する、乳幼児とその親を対象に歯科衛生士が乳歯の大切さと虫歯予防、歯の磨き方などの健康教育や個別指導をおこなう。	通年	各区地域保健福祉課

【学齢期(高等学校含む)】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	定期学校歯科検診	学校においては、毎学年定期、6月30日までに、児童生徒等の健康診断を行い、児童生徒保護者に結果を通知すると共に、必要な措置を行う。	全児童生徒	健康教育課
2	歯科保健指導	児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。	72校	健康教育課
3	小2集団口腔衛生指導	福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メディカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。	26校	健康教育課
4	歯科教育・相談(学童の保護者対象)	学童の保護者を生活習慣病予防や健康づくりに関する知識の普及、健康の保持増進を図ることを目的に教育相談を実施。そのうち歯科に関わる内容は2回実施。	2回 12人	博多区地域支援福祉課

【成人期(妊産婦含む)】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	マタニティスクール(歯科指導)	妊婦とその家族を対象にした助産師・保健師等による妊婦教室を実施し、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る。(再掲:3-②)	64回 591人	こども未来局こども発達支援課
2	妊婦歯科健康診査	女性の生涯を通じた歯の健康、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。またその結果に基づき、早期治療の勧奨や適切な保健指導を行う。実施医療機関にて随時実施。	3928人	保健福祉局口腔保健支援センター
3	歯科節目健診	成人・高齢期の歯周疾患による歯の喪失を予防し、生涯にわたり充実した食生活を確保し、生活の質を高めるため、満35、40、50、60、70の市民を対象にむし歯・歯周病の診査、歯科保健指導を実施。対象年齢中に1回受診可能。実施医療機関にて随時実施。	2087人	保健福祉局口腔保健支援センター
4	歯周病予防教室	健康づくりサポートセンターにて、歯科健診・歯周病健診を実施し、個々に合わせた歯科保健指導によりむし歯と歯周病の予防を行う。全身の健康管理の一環と位置づけ、総合健診実施日において月1日のみ併設する。	12回 36名	保健福祉局健康増進課
5	口腔機能向上検討会	特に成人期を対象とした口腔機能の維持・向上のための取り組みについて検討するため、検討会を開催する。	1回開催	保健福祉局口腔保健支援センター
6	アクティブライフのための健康きっかけづくり教室	50～60歳代を対象とした教室の一部で歯科衛生士等による歯周病予防、口腔ケア、お口の体操などの保健指導を1回実施。	1回 16人	南区地域保健福祉課

【高齢期】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	口腔相談(寿楽園・長生園・舞鶴園)	歯科衛生士がお口の健康について相談を受け助言する。各園6回実施(隔月)	18回 150名	保健福祉局高齢者サービス支援課
2	介護予防教室	65歳以上の高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に、自宅でできる運動を中心として、口腔体操やロコモ予防、認知症予防の講話等を併せて実施。教室終了後も主体的、継続的に介護予防に取り組むことができるよう、自主グループの立ち上げ支援を行っている。(委託含む)	通年	保健福祉局福祉・介護予防課
3	生き生きシニア健康福岡21(転倒予防教室・継続教室・生き生き教室等のなかで、口腔機能向上の講話)	シニア健康教室対象者・二次予防対象者とならない生活機能低下のある高齢者・二次予防対象者などに対して、生活機能の維持・向上のプログラムの中で口腔指導・栄養指導を行っている。(委託含む)	口腔に関する講話113回	各区総務部地域支援課・各区地域保健福祉課
4	板屋地区住民の健康実態調査	医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握及び医療問題について検討するため、福岡歯科大の協力を得て、歯科を含む健康実態調査、結果説明と講演「結果の見方」「口の中の健康の話」を実施。	2回 12人	早良区地域保健福祉課
5	訪問型介護予防事業	生活機能が低下した65歳以上の高齢者のうち、心身の状況等のために介護予防教室等への参加が困難な方を対象に保健師・健康運動指導士・栄養士等が訪問し必要な生活指導を行う。対象者の状況に応じて口腔機能向上に向けた支援をおこなう。	24回 8人	南区地域保健福祉課

2. 定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難なものに対する歯科口腔保健

【乳幼児期】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	障がい児歯科健康診査	障がい児の早期からのむし歯等の歯科疾患を予防し、かかりつけ医を持つことを目的に、委託医療機関による歯科健診を年に1回実施する。	29人	保健福祉局口腔保健支援センター

【成人期(妊産婦含む)】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	歯科保健医療サービス提供困難者への歯科保健医療推進事業	障がい者の口腔に対する支援を推進するため、障がい者入所施設職員を対象とした連絡調整会議と、歯科口腔保健の推進に関する知識の普及・啓発を目的とした研修会を開催する。	H27年度より新規事業	保健福祉局口腔保健支援センター

### 3. 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発

#### 【乳幼児期】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	健康・安全研修会	公私立保育所(園)保育士、小規模保育事業等、認可外保育施設従事者、長時間預かり保育実施幼稚園、認定こども園保育士等に対し、生きる力を支えるための歯と口の健康づくりについて啓発する。	1回実施	こども未来局指導監査課

#### 【学齢期(高等学校含む)】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	歯科保健指導	児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。(再掲)	72校	教育委員会健康教育課
2	小2集団口腔衛生指導	福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メディカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。(再掲)	26校	教育委員会健康教育課

#### 【成人期(妊産婦含む)】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	マタニティスクール(歯科指導)	妊婦とその家族を対象にした助産師・保健師等による妊婦教室を実施し、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る。(再掲)	64回 591人	こども未来局こども発達支援課
2	出前講座	市職員が地域に出向いて市民と直接対話することで相互理解を深め、市民と職員のパートナーシップの向上を図ることを目的に実施している出前講座において、「はじめましょう! 歯周病予防」の題目で、歯周病をはじめとする口の病気についてや、歯周病の予防法、8020運動についての講座を行う。	H27年度より開始	保健福祉局口腔保健支援センター
3	歯科講演会	市民自らが自身の健康状態に関心をもち、口腔疾患を予防するための知識の普及を図る目的で、生活習慣病予防月間事業の一環として一般市民を対象とした講演会を開催する。	36名	保健福祉局口腔保健支援センター
4	食生活改善推進員養成講座	市民の健康の保持増進をめざし、食生活改善実践活動を地域末端まで推進普及するため、その推進力となる地域のリーダーを養成している。講座(11回)の中で1回歯科医師・歯科衛生士の歯科講話。	8回 272名	各区健康課、保健福祉局健康増進課
5	健康情報定期便	博多区保健福祉センターで作成し、年4回、職員50人以上の衛生委員会のある企業700社以上に配布しているチラシ(冬号)に、口腔機能向上検討会にて検討を行った成人期を対象とした歯科口腔保健に関する啓発内容を掲載。	口腔に関する内容 1回発行	博多区健康課・衛生課、保健福祉局口腔保健支援センター

【全世代】

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	福岡市歯と口の健康週間(6月)いい歯・いい歯。週間(11月)	国における「歯と口の健康週間」の趣旨に基づき、市民に歯科保健に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な生活習慣の定着を図り、併せてその早期発見および早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、市民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。福岡市歯と口の健康週間事業として「よい歯のコンクール」「福岡市民の健康を歯と口から守る集い」等の催物を開催する。また、「いい歯・いい歯」週間では、福岡県歯科医師会作成の啓発用リーフレットを関係機関等へ配布を行う。	・来場者数2,649人 コンクール参加者、親子19組、高齢者9名 ・「いい歯・いい歯」週間啓発用リーフレット 16,500部配布	保健福祉局口腔保健支援センター
2	お口の健康サポーター養成教室	歯・口腔の健康のための自主的な取り組みを実践できる人を増やすために、地域における歯科保健推進の担い手(サポーター)を養成する。(7区で実施)	7回 156名	保健福祉局口腔保健支援センター
3	健康フェア(10月)	各区保健福祉センターにて開催する健康フェアにおいて、各区歯科医師会の協力のもと歯科口腔保健に関するイベントを実施。 東区:「小児フッ素コーナー」を開設し、フッ素塗布(41名)・歯科検診・歯ブラシ配布(東区歯科医師会協力)、博多区:唾液でお口の健口チェック(180名)、中央区:口臭チェック・歯科相談(186名)、南区:歯科検診とフッ素塗布(43名)、城南区:口臭チェック(79名)、早良区:歯周病チェック(70名)(早良区歯科医師会)、西区:歯の健康相談(49名)	全区口腔コーナー設置 648名	各区健康課
4	公民館主催による各種啓発事業等	各公民館において、乳幼児を対象とした、「乳幼児ふれあい学級」「子育て応援プログラム」「育児講座」「すくすく育児セミナー」「離乳食の進め方」等、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導を実施。また、高齢者に対しては「高齢者地域支援事業」「高齢者地域参画支援講座」等での歯科口腔の健康のための正しい取り組みについての講話を行っている。また、中央区小笹公民館での高齢者教室「花草会」では、福岡歯科大学病院からの出前講座を利用し、「お口の健康と歯の話(磨き方)」を実施。	通年	各公民館・各区地域支援課

4. 歯科口腔保健に関わる多職種連携

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	地域包括ケアシステム	医療機関、介護事業所、社会福祉協議会などの関係機関や社会福祉会、介護支援専門員協会などの関係団体の代表者と行政が連携して、地域包括ケアの実現に向けた取り組みを進めている。	-	保健福祉局地域包括ケア推進課

5. 医療体制の整備

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	福岡市立急患診療事業	休日等における民間医療機関の診療時間外の歯科急病患者に、適切な医療を提供する。(委託含む)	患者数 788人	保健福祉局地域医療課
2	島しょ診療事業	立地条件から医療に恵まれない玄界島、能古島、小呂島に診療所を設置し、適切な医療を住民に提供する。(委託含む)	患者数 2,220人	保健福祉局地域医療課
3	育成医療	障がい児(障がいに係る医療を行わないときは将来障害を認められる疾患がある児童を含む。)で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して提供される、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行う。	-	こども未来局こども発達支援課
4	更生医療	身体障がい者が手術等によりその障がいを除去し、又は軽減して、職業能力を増進又は日常生活を容易にするため、医療の給付を行う。※口腔に関する医療(音声・言語・そしゃく機能障害)	-	保健福祉局障がい者在宅支援課在宅サービス係

## 6, 歯科口腔保健に関する調査・研究

番号	事業名	事業の内容	H26年度実績	担当局・課名
1	各種歯科健康診査結果集計	1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査・乳幼児歯科健康診査・歯科節目健診・妊婦歯科健康診査等の結果集計および解析を行う。	-	各健康診査担当課
2	福岡市高齢者実態調査	福岡市の高齢者福祉施策の向上に資することを目的とし、福岡市に在住する高齢者などの保健福祉に関するニーズ・意識などの把握を3年に1度実施する。(歯の本数に関する設問あり)	H26年度実施なし	保健福祉局介護福祉課
3	板屋地区住民の健康実態調査	医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握及び医療問題について検討するため、福岡歯科大の協力を得て、歯科を含む健康実態調査、結果説明と講演「結果の見方」「口の中の健康の話」を実施。(再掲)	2回12人	早良区地域保健福祉課